



## 「 GRIT やり抜く力 」

高校副校長 立木英邦

今回は、今年度の「八幡坂の歩み」（第2号）で少し取り上げた「GRIT（やり抜く力）」について、詳しく紹介します。

『私たちが人生で成功するために必要な「究極の能力」とは何か。』という問いに対して、科学的な見地から「GRIT（やり抜く力）」だと結論づけたのは、この研究の第一人者であるペンシルベニア大学心理学教授アンジェラ・ダックワース氏です。ダックワース氏は、この研究で「マッカーサー賞」（アメリカで「天才賞」と呼ばれている賞）を受賞しました。

ダックワース氏は、27歳のとき、経営コンサルタント職から転職してニューヨーク市内の公立中学校の教師になり、中学1年生に数学を教えていました。そこで、生徒の成績は、IQだけでは説明がつかないことに気づき、「中学1年生の数学はそれなりに難しいけれども努力すれば理解できる範囲のものであり、IQの数値に関係なく、生徒たちは誰でも皆、時間をかけて勉強に取り組みさえすれば、必ず出来るようになる。」ということを確認しました。更に、「教育に必要なことは、心理学的な見地から、もっと生徒達を理解し、もっと生徒達がモチベーションを高めながら学べる環境をつくってあげることだ。」という1つの結論を見だし、心理学の研究の道に進み、現在に至っています。

「GRIT」は、「情熱」と「粘り強さ」の2つの要素から構成されていますが、細かく分類するとGuts(度胸)、Resilience(復元力)、Initiative(自発性)、Tenacity(執念)の4つの要素から成っており、「やり抜く力」（数値化された値グリットスコアが示される）を意味しています。この4つの要素の頭文字をとると、GRITになります。【表】に、ダックワース氏が研究用に開発したグリットスコアが示される『「やり抜く力」をはかるグリット・スケール』を示しているので参考にしてください。

ダックワース氏は、米国陸軍士官学校やグリーンベレーと共同研究を行いました。米軍陸軍士官学校で行われる7週間にも及ぶ厳しい基礎訓練にしても、グリーンベレーで行われる過酷な選抜試験にしても、それらをやり遂げて優秀な成績を残すのは「才能がある」「有望だ」とされた人ではなく、そして「体力がある」「適性がある」とされた人でもなく、挫折しても諦めずに「やり抜く力」を持った人たちだったということです。また、ダックワース氏がシカゴの公立学校と行った数千名の高校二年生に対する調査によれば、「やり抜く力」が高い生徒ほど進学率が高いことがわかっています。

成功への最も重要な要素「GRIT（やり抜く力）」の素晴らしいところは、生まれつきのものでなく、学習によって獲得できるということです。しかも、年齢は関係ありません。いつでも誰でも、「GRIT（やり抜く力）」を身につけることができます。その方法として「興味があることを見つけ、それに打ち込む」、「失敗を恐れずチャレンジし続ける習慣をつける」、「小さな成功体験を積む」、「GRITの高い人がいる環境に飛び込む」、「ハードなことに挑戦せざるをえない環境を作る」等が挙げられています。

佐北生の皆さん、大学進学を目指す上でも、長い人生を生き抜く上でも「GRIT（やり抜く力）」を高めることは重要です。常に「GRIT（やり抜く力）」を意識し、学習や部活動、学校行事に取り組んでください。

【表】「やり抜く力」をはかるグリット・スケール

		全く当てはまらない	あまり当てはまらない	いくらか当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1	新しいアイデアやプロジェクトが出てくると、ついそちらに気を取られてしまう。	5	4	3	2	1
2	私は挫折をしてもめげない。簡単にはあきらめない。	1	2	3	4	5
3	目標を設定しても、すぐべつの目標に乗り換えることが多い。	5	4	3	2	1
4	私は努力家だ。	1	2	3	4	5
5	達成まで何ヶ月もかかることに、ずっと集中して取り組むことがなかなかできない。	5	4	3	2	1
6	いちど始めたことは、必ずやり遂げる。	1	2	3	4	5
7	興味の対象が毎年のように変わる。	5	4	3	2	1
8	私は勤勉だ。絶対にあきらめない。	1	2	3	4	5
9	アイデアやプロジェクトに夢中になっても、すぐに興味を失ってしまったことがある。	5	4	3	2	1
10	重要な課題を克服するために、挫折を乗り越えた経験がある。	1	2	3	4	5

※当てはまる箇所の数字にマルをつけていき、合計して10で割った数値がグリット・スコアとなる

## センター試験100日前集会

高校3学年主任 松尾 健司

10月2日、高校3年生は「センター試験100日前集会」を開催しました（ちょうど100日前は10月10日）。100日前という数字自体には大きな意味はありませんが、一つの区切りとしてこれまでの自己の学習状況を振り返り、残り日数を意識してラストスパートをかける契機とすることを目的として行われたものです。

各クラスの代表が、受験勉強への決意や目標を語り、個人そしてクラスとしての取り組みも含めた今後の奮闘を誓いました。代表として話をしたのは6名だけですが、72回生の総意として、最後まで戦い抜く決意を新たにできたと思います。校長先生、進路主任からの激励もいただき、改めて気が引き締まる思いを持ったことでしょう。

ここからは、ものすごい速さで時間が過ぎるのを感じ、頑張れば頑張るほど、焦りや不安を感じると思います。しかし、進路実現のために捧げた時間と努力だけが、その不安を取り除き、合格へ導いてくれるはず。努力することを怠らず、最終的には「これほど努力した自分なら絶対いける！」と、自信を持って臨んで欲しいと思います。残された時間を大切に。コツコツ積み上げていきましょう。

ちなみに、この『八幡坂の歩み』第6号が発行される頃には、センター試験まで80日を切っています。

# 芸術鑑賞会

高校生徒会部 有江 ゆき

10月17日(木)、芸術鑑賞会が本校八幡体育館で開催されました。今年は、日本の伝統芸能である狂言を鑑賞しました。演者は、狂言界の第一線でご活躍の三宅狂言会のみなさんで、演目は、初心者にも馴染みやすい「蝸牛(かぎゅう)」と「棒縛(ぼうしばり)」でした。狂言の舞台は、背景の松の木と横手の廊下、そして舞台裏に続く五色の幕という、たいへんシンプルなものでした。しかし、狂言師のみなさんの分かりやすい解説や、独特の愉快な語り口、演者の発声によって表現される効果音、そしてコミカルな振り付けなどによって想像をかきたてられ、演目によってそのシンプルな舞台が様々な場面に見えてくることに驚かされました。狂言と聞くと少し敷居が高いという印象を持っていた生徒が多かったかもしれませんが、目の前で繰り広げられた狂言はたいへん面白く、人生初の狂言に、大いに笑い楽しんでいました。途中、7名の生徒代表が舞台上がり、足の動きなどの所作や発声を体験するコーナーもありました。代表生徒の問いかけに全校生徒が答えるというあのやりとり、是非友達同士でやってみてはいかがでしょうか。生徒のみなさんの日本文化への興味関心の幅が広がれば、この芸術鑑賞会も大成功だったといえるでしょう。



# 中学校合唱コンクール

中学校3学年主任 黒須 広幸

澄み渡る空気が心地よく感じるこの季節、キンモクセイのほのかな香りとともに、生徒の歌声が校内を包み込んだ佐世保北中学校合唱コンクールが、10月18日(金)に行われました。9月の文化祭終了後から、合唱コンクール実行委員会を中心に、学活や北辰の時間はもちろん、自主的に朝練習にも励みながら、各クラス練習に取り組んできました。合唱をとおして、クラスの絆も一層深まり、当日はどのクラスもすばらしい合唱を披露することができました。今年の課題曲は1学年「Let's Search For Tomorrow」、2学年「心の中にきらめいて」、3学年「大地讃頌」、そして、各クラスが持ち味を生かした自由曲を披露しました。審査の結果、金賞には1年3組、2年2組、3年3組がそれぞれ選ばれました。また、ベストピアニスト賞には1年2組の佐藤啓樹さん、ベストコンダクター賞には3年3組の野村生樹さんが選ばれました。11月12日(火)にアルカス佐世保で開催される佐世保市中学校音楽発表会には、2年2組と3年3組が代表として出場します。ここでもそれぞれのクラスがステキなハーモニーを響かせてくれることと思います。



# 「佐北トライやる(職場体験)」

中学校2学年主任 日向 利恵

10月24日(木)、25日(金)の2日間、中学校2年生の生徒は職場体験「佐北トライやる」へ行きました。事前の職場選びから電話での連絡、そして夏休みの打ち合わせなど、それぞれが責任をもって行いました。慣れない電話の対応や打ち合わせなどを通して、行動力と自立心を養うことができたようです。今年度もそれぞれが将来の職業を考えながら、興味のある職種や職場を選び、1人1事業所で活動してきました。活動の様子を見に行くと、学校とはまた違う環境で、とまどいながらも楽しそうに、笑顔で活動している姿が見られました。働くことの大変さや、やりがい、そして訪問先の方々とふれあいの中で感謝の気持ちを感じ、無事に活動を終えることができました。今後の学校生活でも今回学んだことを活かし、将来のことを考えるきっかけにしてほしいと思います。



## 《11月の主な行事予定》

- |                                   |                           |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 2日(土) 対外模試(高1・2・3)                | 20日(水) 第4回定期考査(中)～11/22   |
| 3日(日) 対外模試(高1・2・3)                | 21日(木) 定期考査時間割発表(高1・2)    |
| 6日(水) 人生の達人セミナー                   | 22日(木) マラソン大会(高1・2)       |
| 9日(日) 対外模試(高3)                    | 23日(土) 校内模試・センタープレ(高3)    |
| 12日(火) 三者面談(中)～11/18<br>市中学校音楽発表会 | 24日(土) 校内模試・センタープレ(高3)    |
| 13日(水) 定期考査時間割発表(中)               | 25日(月) ボランティア清掃(中)        |
| 16日(土) 対外模試(高3)                   | 28日(木) 第4回定期考査(高1・2)～12/3 |